

多剤常用薬時代の歯科診療室における

# 局所麻酔

## 管理のすすめ

北海道医療大学歯学部歯科麻酔科学分野講師

工藤 勝 著

日ごろ行っている注射手技に問題はないか？

局所麻酔薬と配合血管収縮薬の安全で適切な使用法は？



全身疾患を持った患者さんには、それぞれの特性に合わせたケアが必要です。そのためには鎮静法や生体情報モニタの活用法、さらに偶発症の予防と患者急変に対応するスキルも必須となります。本書では、完全無痛と安心・安全を目指した局所麻酔の実際について、歯科麻酔専門医として長年の臨床経験を持つ著者が、「体系的」「論理的」に解説します。



### CONTENTS

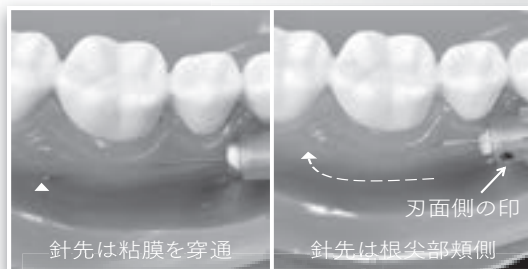
- I 歯科麻酔の基本は局所麻酔
- II 患者の持病に対する歯科診療室に必要なケア
- III 安全な局所麻酔注射を実践するには
- IV 局所麻酔が原因となる合併症の予防と対処法
- V 知的で安全な局所麻酔注射とは



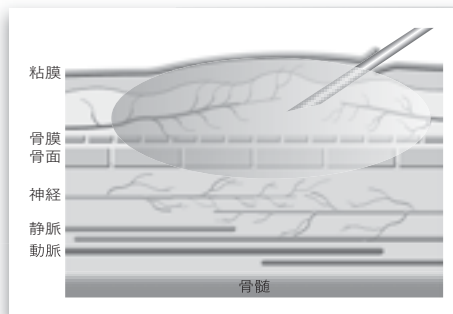
# 注射手技の実例を検証し、 来院患者別の留意点や全身管理の実際をわかりやすく解説

## I 歯科麻酔の基本は局所麻酔

- 1 局所麻酔注射を検証する
- 2 局所麻酔薬の特徴
- 3 注射器材と注射薬
- 4 局所麻酔注射をイメージする
- 5 患者を怖がらせずに完全無痛を提供する
- 6 安全な注射器具の取り扱い



▲注射針のめくれ、反りの防止法



▲粘膜下注射のイメージ図



▲切歯孔への伝達麻酔注射

## II 患者の持病に対する歯科診療室に必要なケア

- 1 持病がある歯科患者の対応法
- 2 患者の常用薬と頓服薬
- 3 患者の血圧、経皮的動脈血酸素飽和度、脈拍、心拍
- 4 心電図の診かた

## III 安全な局所麻酔注射を実践するには

- 1 ゆっくりじっくりと薬液を浸透させる浸潤麻酔
- 2 神経を傷付けない伝達麻酔注射の実施法
- 3 局所麻酔薬および血管収縮薬の副作用への対処

## IV 局所麻酔が原因となる合併症の予防と対処法

- 1 局所的合併症の予防と対処法
- 2 全身的合併症の予防と対処法
- 3 鎮静法の活用
- 4 窒息の防止と対処法

## V 知的で安全な局所麻酔注射とは

- 1 局所麻酔注射を再検証する

(目次より抜粋)

### Question

- 「局所麻酔薬の濃度は？」
- 「電動加圧注射器の有用性は？」
- 「抗血栓療法とは？」
- 「投与経路の違いによる鎮静法の分類は？」
- 「なぜ全身管理が必要なのか？」
- 「患者の観察法は？」
- 「注射針と象牙質、骨の硬さを比較すると？」
- 「伝達麻酔注射の際に留意すべき事項は？」

きりとり線

### 注文書

## 多剤常用薬時代の 歯科診療室における局所麻酔管理のすすめ

モリタ商品コード:208050781

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒 )		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。  
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。